

令和5年度教育・文化関係表彰

特別功績者「児童生徒（団体）の部」、「優秀教職員の部」、「若手教職員奨励の部」

- ＜児童生徒（団体）の部＞ 受賞団体（5団体）
- 郡山市立橘小学校合奏部
 - 会津若松市立第一中学校ブラスバンド部
 - 福島県立ふたば未来学園中学校男子バドミントン部
 - 福島県立ふたば未来学園中学校女子バドミントン部
 - 福島県立ふたば未来学園高等学校男子バドミントン部

- ＜優秀教職員の部＞ 受賞者（16名）
- 宍戸 智紀 教諭（郡山市立芳山小学校）
 - 原田由香里 教諭（三春町立三春小学校）
 - 藤田 由紀 教諭（棚倉町立棚倉小学校）
 - 芹沢 志保 教諭（会津若松市立謹教小学校）
 - 舟木 希 主査（只見町立明和小学校）
 - 三瓶 和久 教諭（福島市立福島第四中学校）
 - 渡邊 恵美 教諭（二本松市立二本松第一中学校）
 - 本田あゆみ 教諭（郡山市立郡山第二中学校）
 - 吉田由美子 教諭（郡山市立郡山第五中学校）
 - 小野塚一洋 教諭（須賀川市立第二中学校）
 - 遠藤 由理 栄養教諭（石川町立石川中学校）
 - 宮川 智典 教諭（西郷村立西郷第一中学校）
 - 高橋 昌弘 教諭（福島県立福島高等学校）
 - 渡邊 拓也 教諭（福島県立福島南高等学校）
 - 大塚 秋典 実習教諭（福島県立平工業高等学校）
 - 児玉 光彦 教諭（福島県立いわき支援学校くぼた校）

- ＜若手教職員奨励の部＞ 受賞者（2名）
- 國友 靖展 教諭（田村市立船引中学校）
 - 渡辺 瑞希 養護教諭（福島県立いわき翠の杜高等学校）

- ＜優秀教職員（団体）の部＞ 受賞団体（2団体）
- 猪苗代町立猪苗代中学校教職員
 - 福島県立会津支援学校教職員

表彰式予定

- 日時 令和6年2月1日（木）13：30開式
- 場所 杉妻会館 4階 「牡丹」

令和5年度教育・文化関係表彰 特別功績者・「児童生徒（団体）の部」受賞団体一覧 No.1

No	表彰団体名	推薦理由・実績	備考
1	郡山市立橋小学校 合奏部	<p>第12回日本学校合奏コンクール2023全国大会ソロ&アンサンブルコンテストアンサンブル部門小学校の部にて金賞（文部科学大臣賞）を受賞。 （主催：日本学校合奏コンクール委員会） 令和5年11月5日、福島県郡山市のけんしん郡山文化センターで開催された同大会において、金賞（文部科学大臣賞）を受賞した。</p>	2年連続
2	会津若松市立第一中学校 ブラスバンド部	<p>第12回日本学校合奏コンクール2023全国大会ソロ&アンサンブルコンテストアンサンブル部門中学校の部にて金賞（文部科学大臣賞）を受賞。 （主催：日本学校合奏コンクール委員会） 令和5年11月5日、福島県郡山市のけんしん郡山文化センターで開催された同大会において、金賞（文部科学大臣賞）を受賞した。</p>	
3	福島県立 ふたば未来学園中学校 男子バドミントン部	<p>第53回全国中学校バドミントン大会男子団体の部にて優勝。 （主催：日本中学校体育連盟、日本バドミントン協会他） 令和5年8月20日から8月23日まで、高知県高知市の春野総合運動公園体育館で開催された同大会において、優勝した。</p>	2年連続
4	福島県立 ふたば未来学園中学校 女子バドミントン部	<p>第53回全国中学校バドミントン大会女子団体の部にて優勝。 （主催：日本中学校体育連盟、日本バドミントン協会他） 令和5年8月20日から8月23日まで、高知県高知市の春野総合運動公園体育館で開催された同大会において、優勝した。</p>	
5	福島県立 ふたば未来学園高等学校 男子バドミントン部	<p>令和5年度全国高等学校総合体育大会バドミントン競技大会男子学校対抗にて優勝。 （主催：全国高等学校体育連盟、日本バドミントン協会他） 令和5年8月16日から8月21日まで、北海道札幌市の北海きたえーる、北ガスアリーナ札幌46で開催された同大会において、優勝した。</p>	

令和5年度教育・文化関係表彰 特別功績者・「優秀教職員の部」受賞者一覧

No. 1

No	氏名	職名	所属名	推薦理由・実績
1	宋戸 智紀	教諭	郡山市立芳山小学校	教育のDX推進のため、GIGAスクール構想におけるタブレット端末を活用した新しい授業の在り方や教職員の業務の軽減等に積極的に取り組んでおり、教職員の資質向上に貢献している。また、コロナ禍やアフターコロナにおける教育の充実のため、課題を分析しその解決のために努力しており、児童、保護者、地域、教職員からの信頼も厚い。
2	原田由香里	教諭	三春町立三春小学校	子どもたち一人一人に、必要な力を確実に育成する授業づくりについて、自身の授業力向上だけでなく、校内現職教育の推進、町学校教育研究会委員会としてリーダー的な役割、福島県教育委員会主催の「学級・授業づくりセミナー」における複数回にわたる講師としての活躍など、同僚をはじめとする広く町内外の教職員の研修への貢献が大きい。
3	藤田 由紀	教諭	棚倉町立棚倉小学校	「肯定的・対話的な学び」「つながる学び」を大切にして、児童の意欲を喚起させながら、資質・能力を高める授業づくりに取り組んでいる。令和4年度福島県なわとびコンテストでは、学級一丸となって長縄跳びに挑戦し、福島県で第1位となるなど、長縄跳びの練習を学級経営に生かしながら、児童の体力や学校生活への意欲の向上につなげた。
4	芹沢 志保	教諭	会津若松市立謹教小学校	学習指導全般において、高い指導力を有している。特に、理科の指導において、児童一人一人に理科の楽しさを実感させる授業づくりに取り組んでいる。また、教務主任として、教科等横断的な教育課程の編成・実施・評価や、公開授業研究会の運営など、当該校の中心となって学校運営に尽力している。
5	舟木 希	主査	只見町立明和小学校	会計事務の効率化・スリム化による教職員の多忙化解消及び各種補助金等の活用による保護者の負担軽減を図っている。また、自ら希望して地域連携担当教職員等の校務を担い、学校運営にも積極的に参画している。さらに、福島県小中学校事務研究会の中心的な立場として、研究体制の構築に力を発揮し、学校事務職員の意識と資質向上に貢献している。
6	三瓶 和久	教諭	福島市立福島第四中学校	36年間、中学校保健体育科教員として生涯スポーツの素晴らしさについて、授業や部活動を通して指導を重ねてきた。今年度は指導している陸上競技部において、女子共通4×100MRと男子走り高跳びの2種目で全国大会出場に導いた。また、福島支部中学校体育連盟の陸上専門委員長を務め、連盟の発展と大会運営に尽力している。
7	渡邊 恵美	教諭	二本松市立二本松第一中学校	教科指導では、課題解決のために観察・実験を行い、その結果を目的や予想をもとに言語や図・グラフなどを使って的確に整理・考察する力を高める授業づくりに取り組んでいる。また、二本松市において理科や道徳の指導員を複数年経験しており、二本松市の学力向上実践論文や個人研究にも積極的に取り組み、最優秀賞を受賞した。

令和5年度教育・文化関係表彰 特別功績者・「優秀教職員の部」受賞者一覧

No. 2

No	氏名	職名	所属名	推薦理由・実績
8	本田あゆみ	教諭	郡山市立郡山第二中学校	音楽科の授業を通して「主体的・対話的で深い学び」の実現を図り、教科の本質に触れることができる質の高い授業を提供し続けるとともに、管弦楽部の指導を通して、生徒の豊かな人間性や音楽性を育み、郡山市のみならず福島県の音楽教育の充実発展に大きく寄与している。
9	吉田由美子	教諭	郡山市立郡山第五中学校	進路指導主事として一人一人の進路実現に向けて、日々の生徒への声掛けなど寄り添った進路指導を実践するとともに、数学科の教師として習熟度別学習を取り入れ、ICTの活用、ミニテストの実施、生徒の自己評価をもとにした授業づくりを徹底し、話し合い活動を大切にしながら、自分の考えを深める活動を充実させ、学力向上を図っている。
10	小野塚一洋	教諭	須賀川市立第二中学校	技術・家庭科教員としてICTを積極的に活用した授業実践に努めている。また、市ICT教育推進委員会委員としてICT教育による学力向上や指導力向上のための教育現場に直結した画期的な企画や意見具申を担い、教員の働き方改革にもつなげている。部活動においては、パソコン部ロボコン班顧問として、アイデアロボットコンテスト全国大会に5度導いている。
11	遠藤 由理	栄養教諭	石川町立石川中学校	給食管理や食育の業務に邁進し、食材の地産地消に高い関心を持って実践を重ねてきた。給食施設の立ち上げに際しては、衛生面、安全面、効率面から意見を提供して施設の完成に貢献した。「ふくしまっ子ごはんコンテスト」を学校全体の取組とするとともに、中央研修で得た知識や自らの実践を生かし、地域の多くの学校にも示唆を与える働きをしている。
12	宮川 智典	教諭	西郷村立西郷第一中学校	学年主任として、生徒一人一人の自己肯定感や規範意識を高めるために、朝の登校指導や巡回指導などを行い、常にリーダーシップを発揮し学年経営に当たっている。社会科の指導においても、村の指導員や副読本作成委員を務めるなど活躍している。柔道部の指導においても東北・全国大会出場者を輩出するなど指導力に優れている。
13	高橋 昌弘	教諭	福島県立福島高等学校	スーパーサイエンスハイスクール事業を統括し、課題研究の質を高めつつ、学校全体の取組として充実し、国際教育と海外姉妹校締結にも尽力した。また、高い専門性と優れた学習指導力により全国の科学の競技会入賞、難関国公立大学進学を支援する一方、管弦楽部顧問としても全国大会出場に貢献した。
14	渡邊 拓也	教諭	福島県立福島南高等学校	生徒指導主事として、生徒からの校則に関する意見・要望をまとめ、話し合いを持つなど、「基本的生活習慣の確立」「いじめの未然防止」「情報モラル指導」等の中心的存在として取り組んでいる。さらに、男子バスケットボール部を指導し、昨年度は全国高等学校総合体育大会及び全国高等学校選手権大会の二つの全国大会に導いた。

令和5年度教育・文化関係表彰 特別功績者・「優秀教職員の部」受賞者一覧

No.3

No	氏名	職名	所属名	推薦理由・実績
15	大塚 秋典	実習教諭	福島県立平工業高等学校	高い技術力を持ち、ものづくり教育について、継続的かつ効果的に生徒に技術指導している。その結果、高校生ものづくりコンテストや若年者ものづくり競技大会、電気工事技能競技全国大会に導き、素晴らしい功績を残した。きめ細かで継続的かつ効果的な技術指導で生徒の個別最適な学びを実現し、日本の将来を支える技術者の育成に努めた。
16	児玉 光彦	教諭	福島県立いわき支援学校くぼた校	開校当時から生徒指導主事、教務主任を務め、小規模校の良さを生かした教育活動と生徒支援の充実を図ってきた。さらには、校舎を共有する勿来高等学校との連携の中心となり、両校の教育活動の発展に尽力するとともに、いわき市南部の特別支援教育の充実にも貢献している。

令和5年度教育・文化関係表彰 特別功績者・「若手教職員奨励の部」受賞者一覧

No.1

No	氏名	職名	所属名	推薦理由・実績
1	國友 靖展	教諭	田村市立船引中学校	生徒中心の授業に努め、自己研鑽に励みながら、運動能力や意欲を向上させる授業実践を積み重ねた。スペシャルサポートルーム担当教員として、個別の生徒に寄り添い、多くの生徒の教室復帰を果たした。 陸上部顧問として、全国中学校陸上競技選手権大会に2名の選手が出場、令和5年度福島県中学校体育大会陸上競技大会では男子総合優勝に導いた。
2	渡辺 瑞希	養護教諭	福島県立いわき翠の杜高等学校	生徒指導部教育相談係や個別支援教育コーディネーターとして、組織的に個別支援を行う体制を整え、生徒支援委員会を機能的なものに変えた。また、学び直し学習会を創設し、学校の魅力ある取組の一つとなっている。 また、特別支援教育に関する校内研修を定期的に企画するなど生徒支援のために意欲的かつ献身的に業務に当たっている。

令和5年度教育・文化関係表彰 特別功績者・「優秀教職員（団体）の部」受賞団体一覧

No.1

No	教職員団体名	代表職名	氏名	推薦理由・実績
1	猪苗代町立 猪苗代中学校教職員	校長	横山 泰久	統合前より町内3校でESDを学校教育の柱とした特色ある教育課程の編成に取り組み、統合後は各種教育活動をSDGsの視点と関連させ、地域素材や地域人材を生かしたカリキュラム・マネジメントを展開している。また、磐梯山噴火記念館や町社会福祉協議会などの数多くの地域団体と連携した防災・減災教育に取り組んでいる。それらの取組が評価され、ふくしまSDGsアワードを受賞した。
2	福島県立 会津支援学校教職員	校長	加藤 香洋	学校経営・運営ビジョンに「地域との連携・協働」を掲げ、県立博物館や関係機関と協働して「地域をフィールドにした学び」の充実や障がいのある児童生徒の生涯学習の基盤整備、ICT機器やテクノロジーを活用した特別支援教育の研究など「学びの変革」に取り組むとともに、働き方改革を推進し「学校の在り方の変革」に取り組んでいる。